

2020年度（第32回）

関西グランドシニアゴルフ選手権 決勝競技

期 日 2020年10月1日～2日

場 所 鳴尾ゴルフ倶楽部

一般社団法人 関西ゴルフ連盟

ローカルルール

1. アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
2. 修理地は青杭を立て、白線によってその縁を定める。
3. レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。第7番ホールの片側だけ定められているレッドペナルティーエリアは無限に及ぶ。
4. ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かさない障害物とする。
5. 電磁誘導カート用の2本のレールは、その2本のレールの全幅をもって1つのカート道路とみなす。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. 特定の用具の使用制限
  - a. 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G - 1』を適用する。
  - b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G - 2』を適用する。
  - c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型 G - 3』を適用する。
  - d. 『動力付き移動機器の使用禁止・ローカルルールひな型 G - 6』を適用する。ただし、委員会が認めた場合や、事後承認された場合を除く。
8. 規則 10.3a は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。

ローカルルールの違反の罰；

  - ・そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらった各ホールに対して一般の罰を受ける。
  - ・違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
9. 規則 5.5b は次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
  - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
  - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
10. 規則 5.2b は次のように修正される：プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンドの間にコース上で練習してはならない。
11. 危険な状況のためのプレーの中断は、1回の長いサイレンによって伝えられる。その他すべての中断は、短いサイレンの繰り返しによって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開は1回の長いサイレンによって伝えられる。（規則 5.7b 参照。）
12. 『ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型 E - 12』を適用する。
13. 『ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型 G - 9』を適用する。
14. 第2番と第7番ホール間の防球ネットからの救済を受ける場合は、その障害物の上を越えたり、中や下を通すことなく、完全な救済のニヤレストポイントを決定しなければならない。

ローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに對する罰:規則 14.7a に基づく一般の罰。
15. パッティンググリーン前後やフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリア部分にあるペイントの線や点は規則 16.1 に基づく救済が認められる修理地として扱われる。しかし、ペイントの線や点がプレーヤーのスタンスにだけ障害となっている場合、障害は存在しない。

ローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに對する罰:規則 14.7a に基づく一般の罰。

注 意 事 項

1. 会場への参加選手以外の来場（応援等）を原則禁止する。
2. 練習は指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コインを限度とする。なお、2F 打席での使用クラブはアイアンに限る。

競技委員長 三谷 賀一